

『見張り番Ⅱ』 施設向け ワイヤレスナースコールシステム NC-5000 取扱説明書

月次

安全上のご注意	2-4
各部の名称	6-7
ご使用の前に ······	8
ご使用方法	8
設定方法	9
設定の確認方法	9
リセットの方法	9
送受信機のテスト ····································	10
送信機 電池交換時期 通知機能	10
音量の調整方法	10
アラームの設定方法	10
アラームの音一覧	11
こんな時には・・・ (故障とお考えになる前に)	11
製品仕様	11
保証規定	12

ご使用いただく前に

この度は、『見張り番I』をお買上げいただき、誠にありがとうございます。 正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

この製品は、あくまでも介護者さんご自身が利用者さんの安全を見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありません。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、 この安全上のご注意をよく読んで正しくお使いください。

※品質、性能向上、その他の事情で部品を変更することがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合もあります のであらかじめご了承ください。

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな 絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が 想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。 いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■絵表示の例

- ♠ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
- の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

▲ 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、 ACアダプターを使用している場合はコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 煙が出ている、変なにおいや音がする(異常状態)※煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。





コンセントから抜く

- 本機の内部に水や異物などが入った
- プラグやコード類が異常に熱くなった
- 落としたり、破損した

(1)

/\42**·

分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、 感電の原因となります。内部の点検、調節、 修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



ぬらさない

本機をぬらさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方を すると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。コンセントの差込がゆるいときは使用しない。
- コードは束ねたまま使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。(たこ足配線など)



ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使い方をするとコードが破損しますので、 次のようなことはしないでください。

- ●コードの上に重いものを乗せる。
- ●途中でつぎ足したりして加工する。
- ●無理に折り曲げる。
- ●傷をつける。
- ●ねじったり、引っ張ったりする。
- ●熱器具に近づける。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い 上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま 使用すると、火災、感電の原因となります。



本機の上に 水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原 因となります。

電源電圧100V以外で使用しない

表示された電源電圧(AC100V)以外の電 圧で使用しないでください。火災、感電の原 因となります。



差し込み部分は定期的に点検をする

定期的にACアダプターを抜いて、プラグと コンセントの間に付着したほこり、汚れなど 取り除いてください。ほこりにより、ショー トや発熱が起こり、火災の原因になります。

沣



ACアダプターを抜くときの注意

●ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしな ぬれ手禁止 いでください。感電の原因となることがあり ます。

●ACアダプターを抜くときは、ACアダプ ター本体を持って抜いてください。コードを 引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因 となることがあります。



電気毛布・電気あんかなどの電気製品と 同時使用しない

本機の故障や感電の原因となることがあります。



設置場所に注意

- ●湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当 たる場所に おかないでください。火災、感 電の原因となることがあります。
- ●直射日光が当たる場所など温度が高くなる場 所に放置しないでください。火災、故障の原 因となることがあります。



不安定な場所に置かない

不安定または振動の多い場所、棚などに置か ないでください。落ちたり、倒れたりして、 けがの原因となることがあります。



本機の上に重いものを置かない

本機の故障の原因となることがあります。



長期間使用しない場合やお手入れの際の 注意

コンセント から抜く 安全のためにACアダプターをコンセントか ら抜いてください。火災の原因になることが あります。

電波について

■本機は、2410~2466GHzの全帯域を使用する無線設備です。

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、

想定される与干渉距離は 40mです。

本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。



■本機の使用周波数に関わるご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、お客様相談センター((です)12ページ)にご連絡いただき混信回避のための処置等(例えば、パーティションの処置等)についてご相談ください。
- 3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局 に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きたときは、 お客様相談センター((こを)12ページ) へお問い合わせください。

電波干渉について

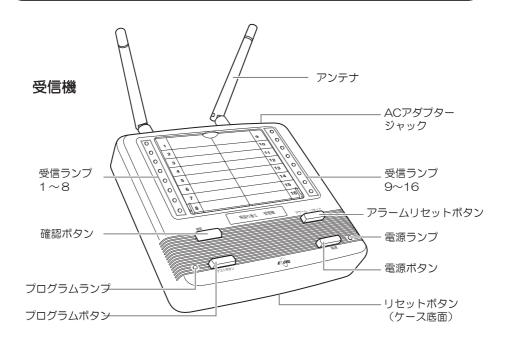
ワイヤレスナースコールシステムは、2.4GHz(ギガヘルツ)の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯では、電子レンジや無線 LAN 機器などが電波を使用していますので、電波干渉により、通信に支障を及ぼす恐れがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。

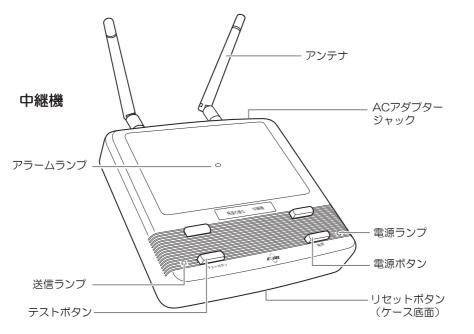
その他

■分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。)

MEMO

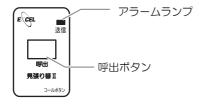
各部の名称





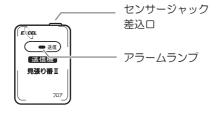
各部の名称

コールボタン



フロア用送信機

ベッド・チェア・トイレ用送信機





ご使用の前に

本製品のシステムをご使用になるために、以下の要領で準備をしてください。詳しい操作 手順についてはそれぞれの項目の説明をごらんください。

- 1. 受信機・中継機の電源をつなぐ(下記 「受信機・中継機の電源を入れる」)
- 2. 受信機に送信機を設定する (9ページ「設 定方法」)
- 3. 送受信機を使用する場所に設置する(下記 「機器の設置」)
- 4. 送受信機のテスト作動をする(10 ページの「送受信機のテスト」)

受信機・中継機の電源を入れる

- 1. AC アダプタージャックに AC アダプター を差し込み、コンセントにつなぎます。
- **2.** 電源スイッチを ON にします。電源ランプ が点灯します。

機器の設置

受信機:

付属のネジでナースステーション等の壁に掛けて ください。

中継機:

受信機と送信機の間に設置します。多段中継ができます。

受信機同様、付属のネジで部屋の壁や通路の壁に掛けてください。

コールボタン:

利用者さんが携帯するか、任意の場所に吊るす等してご利用ください。

フロア用送信機:

フロアセンサーに接続し、ベッドサイドの床面や 出入り口の床面に設置してください。

ベッド・チェア・トイレ用送信機:

それぞれの用途のセンサーパッドに接続し、送信機を邪魔にならない場所に設置してください。 ※センサーパッドはそれぞれのパッドの使用方法をよくお読みの上、設置してください。

ベッドセンサーをご使用の場合:

ベッド脇の邪魔にならない場所に設置します。

チェアセンサー(車椅子)をご使用の場合: 車椅子の背などに脱落しないように固定します。

トイレセンサーをご使用の場合: トイレの邪魔にならない場所に設置します。

ご使用方法

コールボタン:

呼出ボタンを押すとアラームランプが点灯し、受信機のアラームが鳴ります。

フロア用送信機:

フロアセンサーを踏むと送信機のアラームランプ が点灯し、受信機のアラームが鳴ります。

ベッド・チェア・トイレ用送信機:

センサーパッドから離床して圧力がかからなくなると、2 秒後送信機のアラームランプが点灯し、 受信機のアラームが鳴ります。

受信機:

アラーム信号を受信すると、アラームを発信した番号の受信ランプが点滅し、アラームが鳴ります。アラームを止めるには、受信機のアラームリセットボタンを押します。受信ランプもリセットされます。



外部警報にも接続可能です。

中継機:

各送信機からアラーム信号を受信すると、アラームランプが約1秒間点滅します。また、受信機にアラーム信号を送信します。送信ランプが約1秒間点灯します。

設定方法

コールボタンの設定

- 受信機の電源を入れます。プログラムランプが点滅します。既にプログラムが1つでも設定されている場合は、プログラムランプは点滅しません。
- プログラムボタンを長押しします。ピーと 音がしてプログラムされていない最も若い 番号の受信ランプが点滅します。
- 3. もう一度プログラムボタンを押すと、次に 若い番号の受信ランプが点滅します。これ を繰り返して設定したい番号を選択します。
- 4. 番号を選択して、コールボタンの呼出ボタンを押すとピーと音がして受信ランプは点灯に変わります。
- **5.** 確認ボタンを押すと、ピーと音がして受信ランプとプログラムランプは消灯します。
- **6** 設定完了です。
- 複数個同時に設定する場合は、3項4項を 繰り返し行った後5項に進みます。 各種送信機を16個プログラム設定できます。

フロア用送信機の設定

- 1. 上記のコールボタンの設定 1~3項目と同じ手順で設定します。
- 設定したい番号を選択してフロアマットを 踏むとピーと音がして受信ランプは点灯に 変わります。
- 上記のコールボタンの設定5・6項と同じ 手順で設定します。

ベッド・チェア・トイレ用送信機の設定

- **1.** 上記のコールボタンの設定 $1 \sim 3$ 項目と同じ手順で設定します。
- 2. 設定したい番号を選択してセンサーパッドから離床するとピーと音がして受信ランプは点灯に変わります。
- **3.** 上記のコールボタンの設定5・6項と同じ手順で設定します。

] ii

中継機の設定は必要ありません。

設定の確認方法

プログラム設定されている番号を確認するには、 受信機の確認ボタンを長押しします。ピーと音が してプログラムされている番号の受信ランプが約 4 秒間点灯します。その後、ピーと音がして受信 ランプは消灯します。

リセットの方法

オールリセットする場合

- 受信機の電源を切ります。受信機底面のリセットボタンをピンなどで押しながら電源を入れます。
- 電源ランプが点灯し、プログラムランプが 点滅するまでリセットボタンを押し続けます。
- **3.** プログラムランプが点滅するとオールリセット完了です。

特定の番号をリセットする場合

- プログラムボタンとアラームリセットボタンを同時に長押しします。
- ピーと音がしてプログラムランプが点灯し、 設定されている最も若い番号の受信ランプ が点滅します。
- 3. もう一度プログラムボタンを押すと、次に若い番号の受信ランプが点滅します。プログラムボタンを押す度にピーと音がします。リセットしたい番号が点滅するまでプログラムボタンを押します。
- **4.** リセットしたい番号が点滅しているのを確かめて、アラームボタンを押します。ピーと音がして選択された番号がリセットされます。
- 確認ボタンを押すと、ピーと音がして受信ランプとプログラムランプは消灯します。 リセット完了です。

送受信機のテスト

全ての設定を終えましたら、ご使用に なる前にすべての送受信機・中継機と コールボタン、フロアセンサー、センサ ーパッドのテスト動作を行ってください。

- 1. 受信機の電源を入れます。受信機の電源ランプが点灯します。
- 2. 中継機の電源を入れます。中継機の電源ランプが点灯します。中継機のテストボタンを押すとアラームランプと送信ランプが約1.5 秒間点滅し、受信機からピーと音がして16 個の受信ランプが約4秒間点灯します。
- コールボタンのアラームボタンを押します。 中継機のアラームランプと送信ランプが点 灯し、受信機のアラームが鳴ります。受信 機のアラームリセットボタンを押してア ラームを止めます。
- 4. フロアセンサーを踏みます。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯し、受信機のアラームが鳴ります。受信機のアラームリセットボタンを押してアラームを止めます。
- 5. センサーパッドから離床します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯し、受信機のアラームが鳴ります。受信機のアラームリセットボタンを押してアラームを止めます。

送信機 電池交換時期 通知機能

送信機の電池残量が少なくなった時に、 受信機に情報を通知します。

※対応送信機のみ

送信機を接続しているセンサーが動作した時、またはコールボタンを押した時、電池 残量が少なくなっていると、アラームを発信した番号の受信ランプの点滅が通常の点滅と異なり速い点滅になります。

速い点滅になった場合、送信機の電池交換を行ってください。



各種送信機(コールボタンを除く)の電池 交換は販売店または弊社営業までご連絡 ください。

音量の調整方法

- **1.** 受信機の確認ボタンを押しながら電源を入れます。
- 音量は 12 段階あります。アラームリセットボタンを押す毎に音量は大きくなります。 適した音の大きさで止めてください。
- 確認ボタンとアラームリセットボタンを同時に押してください。アラーム音が消えて、音量設定が完了します。

アラーム音の設定方法

アラーム音は、8曲のメロディーと 8種類のブザー音の中からお選びい ただけます。

- 受信機の確認ボタンを押しながら電源を入れます。
- 2. 1番の受信ランプが点滅してアラーム音が流れます。プログラムボタンを押すと2番の受信ランプが点滅します。アラーム音を変更したい番号の受信ランプが点滅するまでプログラムボタンを押してください。
- 3. 変更する番号が点滅しているのを確かめて、確認ボタンを押します。確認ボタンを押す毎にアラーム音の種類が変わります。お好みのメロディーかブザー音を選択してください。
- **4.** 確認ボタンとアラームリセットボタンを同時に押してください。アラーム音が消えてアラーム音設定が完了します。
- ご購入時には、アラーム音は「エリーゼのために」に初期設定されています。
- 受信機の設定をオールリセットした場合 は、アラーム音は初期設定の「エリーゼの ために」に戻ります。

アラーム音 一覧

	メロディー	ブザー
1	エリーゼのために	ピーピー
2	ロングロングアゴー	ピッピッ、ピッピッ
3	子犬のワルツ	ピッピッピッピッ
4	ユーモレスク	ピッピー、ピッピー
5	ノクターン	ピッピッピー
6	ちょうちょう	ピーローピーロー
7	主よ人の望みの喜びよ	toto, toto,
8	メリーさんの羊	ピロピロピロピロ

こんな時には・・・(故障とお考えになる前に)

利用者さんがベッドから離れているのに アラームが鳴らないとき

- ●受信機・中継機の電源は入っているか確認してください。
- ●センサーパッドのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

利用者さんがフロアマットを踏んでもア ラームが鳴らないとき

●フロアマットのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

利用者さんがベッドにいるのにアラーム が鳴ってしまうとき

- ●センサーパッドが利用者さんの適した位置に セットされているか確認してください。
- ●センサーパッドのコードが切れたり、外れていないか確認してください。

製品仕様

	受信機	中継機	コールボタン	フロア用送信機	ベッド・チェア トイレ用送信機	
電源	AC アダプター DC9V200mA	100V 50/60Hz	単5形電池 x2	CR2032(3V)		
消費電力	約 4.5W 約 4W					
外形寸法 (mm)	160 x 1	40 x 30	50×85×18	51 x 71 x 13		
質量 (g)	252	240	56	40	40	
使用環境	温度 5~40℃ 湿度45~85%					
周波数	2.4GHz 帯					
電池寿命	—— 約1年					

保証書(保証規定)

- 1. 見張り番Ⅱはお買い上げの日から1年間保障いたします。
- お客さまが取扱説明書にしたがった使用状態のもとで、保障期間内に万一故障をした場合には、無償で 修理または交換をさせていただきます。
- 3. 保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
 - ① 本保証書のご提示の無い場合
 - ② 本保証書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - ③ 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - ④ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - ⑤ お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - ⑥ 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
- 4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

* 故障品の修理を円滑にかつ迅速に行なうため、修理をご希望の際は、お買い上げ店または お客さま相談室まで本保証書を添付のうえ、ご郵送ください。 受信機か送信機のどちらの故障かわからない場合は、両方ともご郵送ください。

品番	NC-	5000RX(C)		お客様相談室		
製造番号			問合	㈱エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10		
保証期間	*お買い上げ日から1年間 お買い上げ日 年 月 日			坂田ピル5F TEL:03-3516-1560 FAX:03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com		
	ご住所	〒				
お客さま	お名前	(フリガナ)				
	TEL	市外局番	()		

販売店 製造発売元 (㈱エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL:03-3516-1560 FAX:03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com